

❖ 市誌編さんだより Vol.18 ❖

令和2年度内の発行に向けて、現在執筆・編集の作業を行っています。奇数月の1日号にて編さん状況などをお伝えします。



吉浜村の
絵図面



高浜市立郷土資料館には、主に江戸時代から明治時代につくられたたくさんの絵図面があります。今回はそのなかで、江戸時代の文政12年(1829)につくられたものを紹介します。

「吉浜村絵図面」とされているこの図面は、かつての吉浜村全域の主要な道・寺社・池などが記載されており、田と畑はそれぞれ色分けがされています。今回のたかまアーカイブ(裏表紙)で紹介している「浪打池」もはっきりと描かれており、堰の場所もわかります。

吉浜村の絵図面は、今回のような村全域を示したものの他、沿岸部に焦点を当ててつくられたものもあります。範囲や記載内容から、その図面がかつてどのような使われ方をしたのか想像してみるのもおもしろいですね。



▲昭和34年(1959)の浪打池(国土地理院空中写真より)

市誌編さんの現場から ⑧

調査の中で新たに見つかった高浜にまつわる「ヒト・モノ・コト」などの情報を速報として紹介します。今回ご紹介するものは、これまで発掘された資料のほんの一部です。事業が開始した平成28年度から現在まで、市民の皆さんからも情報をいただき、貴重な発見がたくさんありました。5年計画ですすめている市誌編さんもいよいよ大詰め。これからも皆さんのご協力をよろしくお願ひします。

- ◇自宅や地域に、高浜に関する書物、写真、チラシなど(特に明治時代～昭和)がありましたら、ぜひ情報をお寄せください。
- ◇「市誌編さんに興味があるので参加したい!」という方は連絡してください。資料整理、調査、聞き取りなどを通して、新しい市誌を一緒につくりませんか?
- ◇市誌編さんに関する内容は、市公式ホームページの「文化スポーツグループ」のページでも紹介しています!

問合せ先 [いきいき](#) 文化スポーツグループ ☎52-1111(内線330)